

平成 21 年 2 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 静 岡 銀 行
 代 表 者 名 取 締 役 頭 取 中 西 勝 則
 (コード番号 8 3 5 5 東証第一部)
 問 合 せ 先
 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 一 杉 逸 朗
 (TEL 0 5 4 - 2 6 1 - 3 1 3 1)

平成 21 年 3 月期 第 3 四半期末の自己資本比率について

平成 21 年 3 月期 第 3 四半期末(平成 20 年 12 月末)の自己資本比率について、下記のとおりお知らせいたします。

記

(国際統一基準)

【連結】

(単位：億円)

	20 年 12 月末	20 年 9 月末比	20 年 9 月末
自己資本比率	13.30%	△ 1.26%	14.56%
うち 基本的項目比率(Tier I 比率)	12.91%	△ 0.83%	13.74%
自己資本の額	6,222	△ 137	6,359
基本的項目の額 (Tier I)	6,040	40	6,000
補完的項目の額 (Tier II)	369	△ 230	600
控除項目の額 (△)	188	△ 53	241
リスク・アセット等の額	46,775	3,121	43,654
うち フロア調整額	2,411	2,411	—
総所要自己資本額	3,742	249	3,492

【単体】

(単位：億円)

	20 年 12 月末	20 年 9 月末比	20 年 9 月末
自己資本比率	13.03%	△ 1.25%	14.28%
うち 基本的項目比率(Tier I 比率)	12.53%	△ 0.81%	13.34%
自己資本の額	6,047	△ 126	6,174
基本的項目の額 (Tier I)	5,816	45	5,770
補完的項目の額 (Tier II)	363	△ 232	595
控除項目の額 (△)	132	△ 60	192
リスク・アセット等の額	46,412	3,180	43,231
うち フロア調整額	2,738	2,462	275
総所要自己資本額	3,713	254	3,458

- (注) 1. リスク・アセット等のうち、信用リスクに関しては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクに関しては粗利益配分手法を適用しております。
2. フロア調整額は、旧所要自己資本の額に告示に定める率を乗じて得た額が新所要自己資本の額を上回る額に 12.5 を乗じて得た額であります。なお、フロア調整額の影響を除いた連結自己資本比率は 14.02%、連結 Tier I 比率は 13.61%であります。
3. 総所要自己資本額は、リスク・アセット等の額に 8%を乗じた額であります。
4. 「銀行等の自己資本比率規制の一部弾力化」への対応については、国債等の評価損益を従来どおりの取り扱いとしております。

以 上